



議員が4会場に分かれて参加者と意見交換を行いました
(市役所大ホール・11月15日)

議員と語る会

市への提言に向け 市民と議員が対話

八幡平市議会は令和6年11月15日、16日、21日の3日間、議会報告会「議員と語る会」を開催しました。議員が1班と2班に分かれて市内4会場で実施し、合わせて36人の市民の方からご参加をいただきました。議員が令和6年第3回定例会などの議会報告をしたほか、「ギカイのひろばの内容で語ろう」をテーマに、全会場で意見交換を行いました。今回は内容の一部を紹介します。

1 班

● 11月15日 ●
八幡平市役所
大ホール

■ 参加者 7人

- ▼「ギカイのひろば」の大更駅前顔づくり施設に関する特集記事に、建設費の記載がないのはおかしい。わざと掲載していないのか。
- ▼大更駅前顔づくり施設の子育てエリアは、子育てをする人の意見を取り入れているか疑問である。遊具の安全面などを含めて、専門家を入れて検討してほしい。
- ▼移転する図書館は、地域文化の象徴でもあるため、蔵書の充実を希望する。
- ▼農家は物価高騰による経費の増大に苦しんでいる。対策をしてほしい。
- ▼繁殖育成センターは、赤字垂れ流し施設になるのではないかと。改善策を考えた方がよい。
- ▼市外への通学に補助を出しているようだが、平館高校への入学者が増えるように補助を止め、地元に着着できるように支援してほしい。

2 班

● 11月16日 ●
大更コミュニティ
センター

■ 参加者 18人



多くの市民の皆さんが参加

- ▼中学校の統合については、西根中、西根一中、松尾中の統合住民説明会が開催されているが、財政問題、教育的観点に立って計画的に進め、早めるべきである。
- ▼共働き家庭が多いので、朝早くから夜遅くまで子どもを預けられる場所や病気の時に保育をサポートする場所を作してほしい。
- ▼市内の自主防災組織の運営・指導について、市がもっと力を入れるべきである。

1 班

● 11月16日 ●
荒屋コミュニティ
センター

■ 参加者 4人

- ▼「ギカイのひろば」が変わったことを感じる。内容も充実し、見やすく良くなった。
- ▼JR花輪線の沿線にある生い茂った支障木について、地域住民で伐採しているが、鳥獣被害も含めて、行政やJR東日本に対応をお願いしたい。
- ▼八幡平市は、ごみのリサイクルが進んでいないように感じる。リサイクルの強化・分別方法の強化指導を行ってほしい。



議員と市民との親睦が深まりました

2 班

● 11月21日 ●
八幡平市役所
多目的ルーム

■ 参加者 7人



若い世代も参加してくれました

- ▼公共施設には、屋根付きの車いす専用駐車場を整備してほしい。
- ▼地域の声が市に届きにくくなっている。コミュニティセンター単位でテーマトークを開催してほしい。また、市民から出ている意見を、少しでも市の総合計画に反映してもらいたい。
- ▼シルバー人材センターの会員が脱退を余儀なくされた。シルバー人材センターの運営の公平性を検証してほしい。